

MD520 impression disinfection

インプレッション

印象体・技工物の洗浄除菌

特性

デュールデンタル・ハイジーンシステムのMD520インプレッションは各種印象体、補綴物、石膏模型の除菌洗浄液でハイゴジェットでの使用を推奨しております。ホルムアルデヒド非含有で原液使用タイプです。また、インブボウル/ハイゴボックスを用いた浸漬除菌洗浄も可能です。アルジネート、シリコン、ポリエチレンゴム、ポリサルファイド、親水コロイドなど幅広い印象剤に使用することができ、石膏も確実に除菌・洗浄できます。優れた洗浄力で血液や唾液などをしっかりと落とし、精巧な印象体、補綴物、石膏模型を完成させることができます。また、義歯、ブリッジ、クラウン、矯正装置、インプラントの埋入プレートなどの除菌・洗浄にも利用できます。

成分

MD520インプレッションはアルデヒド、第4級アンモニウム化合物、特殊界面活性剤ベースに補助剤を加えた水溶液です。MD520インプレッション100gにはグルタルアルデヒド溶液0.5g、塩化アルキルベンジルジメチルアンモニウム溶液0.25gが含まれています。

細菌学的効果

MD520インプレッションはバクテリア*1、結核菌*1,2、真菌類*1、B型・C型肝炎、HIVなどのエンベロープ（被膜性）ウイルス*3,4及び、アデノウイルス*1,3、SV40ポリオマウイルス*3、ノロウイルス*1,3やポリオウイルス*1,3などの非エンベロープ（非被膜性）ウイルスに対して効力を発揮します。VAH（ドイツ応用衛生協会）認定証取得。欧州規格EN13727、EN13624、EN14348、EN14561、EN14562、EN14563、EN14476に準じて検査済み。



特徴

- MD520インプレッションは各種印象体、印象トレイ、補綴物などの除菌洗浄液で、ハイゴジェットでの使用、ハイゴボックス/インブボウルでの浸漬除菌にも対応しています
- 抜群の洗浄力により、精巧な各種印象体が完成
- アルジネート、シリコン、ポリエチレンゴム、親水コロイド、ポリサルファイド、アクリル樹脂使用の義歯床などに使用可能
- 変形、変質などの影響なし
- 幅広い作用範囲：バクテリア、結核菌、真菌類、すべてのウイルス
- VAHの消毒リストに掲載済
- 欧州規格EN14476に準じてウイルス有効性検査済
- EN13727、EN13624、EN14348、EN14561、EN14562、EN14563、EN14476に準じて検査済み
- ハイゴジェット使用で非常に経済的2.5Lボトル4本で1000回使用可能

弊社では社内外における綿密な科学的研究に基づき、最新情報に従って薬品類に対する推奨を行っています。これに関する責任範囲が記された「一般販売および納品における免責条項」をお求めの場合は、弊社までご連絡ください。

使用方法

原液で使用します。印象除菌洗浄システム「ハイゴジェット」の場合：ボトルの蓋を外しバルブをつけて本体に装着します。印象体や補綴物を庫内に入れて両面それぞれに5秒ずつ水をスプレーして下洗いをします。「MD520インプレッション」を全体にスプレーします。10分間放置した後、両面5秒ずつ水 washしてエアード乾燥させます（結核菌には15分放置）。一度に6つの印象体の洗浄除菌が可能です（詳しい使用法はハイゴジェットの取扱説明書をご確認ください。）浸漬除菌洗浄の場合：専用の容器（除菌缶またはハイゴボックス）に原液を入れます。印象体、補綴物などを流水で下洗いしてから5分間浸漬します（結核菌には15分放置）。その後両面15秒以上水洗し乾燥させます。使用した液は1週間または印象体50個まで使用できますが汚れの状態に応じて交換してください。

環境保護

MD520インプレッションの成分は排水内で希釈されすべて生分解されるため、生態系に悪影響は及びません。また、容器はポリエチレン製となっており、再利用可能です。リサイクルの際には、容器を水で洗い流してください。廃棄方法は安全データシートに示されています。

物理的データ

外観 黄みを帯びた透明の液体

密度 $D=0.99\pm 0.02\text{g/cm}^3$ (20°C)

pH値 4.3±0.5

使用期限

製造から3年間。容器記載の使用期限を守ってください。

浸漬除菌の場合には使用開始から最長1週間使用可能（汚れの状態に応じて交換）ですが、ハイゴボックスの場合には印象体50個分、インプボウルでは印象体20個を目安に液を交換してください。

ボトルサイズ

2.5L

保管

できるだけ低温（ただし5°C以上）で保管してください。

アクセサリ

ハイゴジェット、ハイゴボックス、インプボウル

一般注意事項

MD520インプレッションを使用してハイゴジェット、またはハイゴボックスやインプボウルで指示通りに浸漬除菌を行な

| 適用 | 有効時間 |
|---------------------------------|------|
| ハイゴジェット を使用した印象体、補綴物の除菌洗浄 | 10分 |
| ハイゴボックス/インプボウル を使用した浸漬除菌 | 5分 |
| VAH※認定取得の除菌洗浄※5 | 5分 |
| バクテリア※1、真菌類※1 | 5分 |
| 結核菌※2 | 15分 |
| B型・C型肝炎、HIVを含む ワクシニアウイルス※3,4 | 30秒 |
| アデノウイルス※1,3 | 2分 |
| SV40ポリオマウイルス※3 | 1分 |
| ノロウイルス※1,3 | 5分 |
| ポリオウイルス※1,3 | 5分 |

※ VAH=ドイツ応用衛生協会

※1 VAH、EN13727、EN13624、EN14561、EN14562、EN14563、EN14476の規格に準じた高負荷試験

※2 EN14348、EN14563の規格に準じた低負荷試験

※3 ドイツ国立ロベルト・コッホ研究所（RKI）の推奨事項に準じた負荷及び無負荷試験

※4 ドイツ国立ロベルト・コッホ研究所（RKI）の推奨事項に基づく（ドイツ健康白書2017年号60、353～363）

※5 VAH規格の「器具の除菌試験」で検査済（印象体の除菌に対しても有効）

った場合、対象物が変形したり変質することはないことが科学的に証明されています。作用時間はハイゴジェット使用時には10分、浸漬除菌洗浄の場合は5分ですが、特殊用途でご使用になる場合には、事前に専門家による個別診断を推奨しています。アミン系消毒剤と混ぜないでください。本液との接触は赤茶色お変色を引き起こすことがあります。安全性のため使用前にテストを実施することを推奨します。開封後は、3ヶ月以内に使い切るようにしてください。日光の当たる場所での保管は製品の色及び匂いを変化させますが、除菌効果には問題ありません。

安全上の注意事項

CLP規則によって分類されています。商品ラベルに記載の注意事項を守ってご使用ください。

専門家による個別診断

独立機関における個別診断をご希望の場合は、ご連絡ください。

毒性試験

ラットの急性経口毒性 (LD50) 値は5ml/kg体重を上回っています。この結果、MD520インプレッションは「毒性なし」に分類されます。

専門家による個別診断

MD520インプレッション-専門家による鑑定:ヴェルナー教授(シュヴェリン)-DGHM(ドイツ防疫協会)規定2001(09/04, 09/08)に準拠した表面除菌剤の鑑定、グラーツ医科大学衛生学研究所所長マルト教授-DGHM(ドイツ防疫協会)規定2001(05/04, 09/08)に準拠した表面除菌剤の鑑定、グラーツ医科大学衛生学研究所所長マルト教授-非定型抗酸菌に対する効果の鑑定(01/05)、ヴェルナー教授(シュヴェリン)-EN13727(02/05, 12/09)に準拠した真正細菌殺菌効果の鑑定、ヴェルナー教授(シュヴェリン)-EN13624(01/05, 12/09)に準拠した殺菌効果の鑑定、ヴェルナー教授(シュヴェリン)-EN14348(02/05)に準拠したマイコバクテリア殺菌効果の鑑定、シュタインマン医学博士(プレーメン)-(被膜性)ワクシニアウイルスに対する効果の鑑定(01/05)、シュタインマン医学博士(プレーメン)-牛ウイルス性下痢ウイルスの検査によるC型肝炎ウイルスに対する効果の鑑定(12/04)、シュタインマン医学博士(プレーメン)-(無被)アデノウイルスに対する効果の鑑定(01/05)、シュタインマン医学博士(プレーメン)-EN14476に準拠した(無被)アデノウイルスに対する殺菌効果の鑑定(03/05)、シュタインマン医学博士(プレーメン)-(無被)SV40ポリオーマウイルスに対する効果の鑑定(06/05)、シュタインマン医学博士(プレーメン)-マウスノロウイルス(MNV)の検査によるノロウイルスに対する効果の鑑定(07/08)、ピーン理学博士(ヴァルスローデ)-ラットの急性経口毒性についての鑑定(01/05)、ピーン理学博士(ヴァルスローデ)-ラットの急性経皮毒性についての鑑定(01/05)、ピーン理学博士(ヴァルスローデ)-ウサギのFD350眼刺激性試験(ドレイズ試験)の鑑定(04/05)、K.モイラー生物学士(ロストルフ)-細胞培養試験におけるFD322の腐食反応結果についての鑑定(02/05)、ピーン理学博士(ヴァルスローデ)-モルモットの感受性試験の鑑定(01/05)、ヘーナー理学博士(シュリーレン)-OECD規定301Dに準拠した生分解性についての鑑定(01/05)

独立機関における個別診断をご希望の場合は、ご連絡ください。